

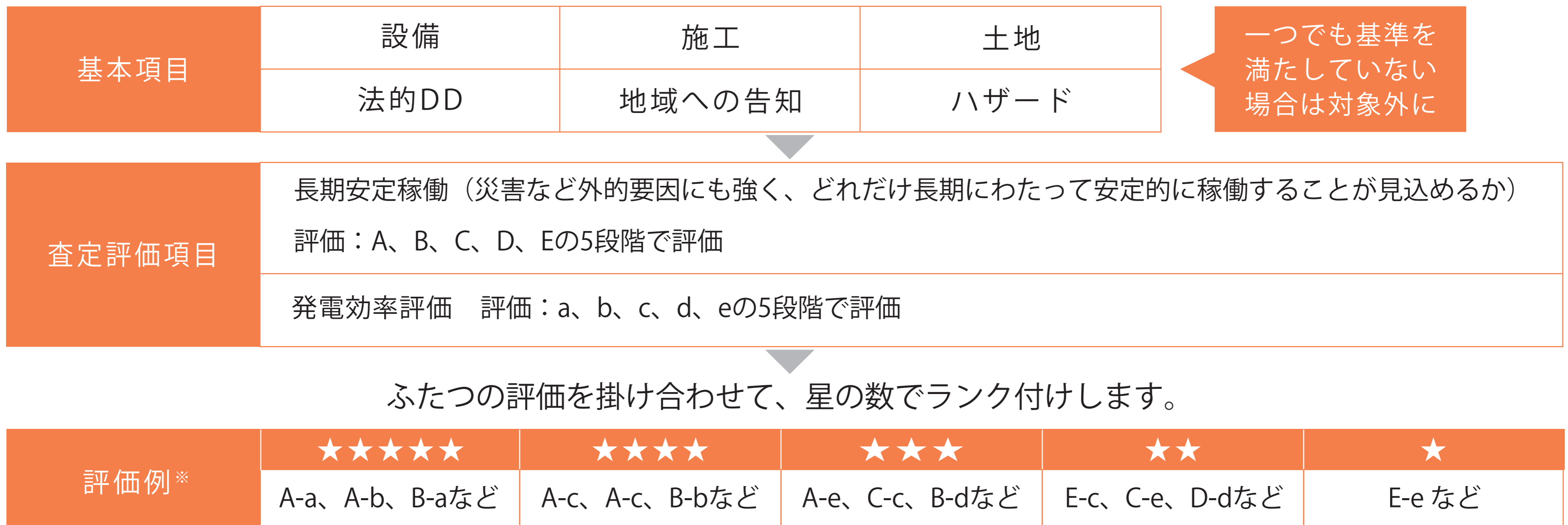
100を超えるチェック項目で太陽光発電所を査定

オフサイト(野立て)の太陽光発電所を対象に、太陽光発電所の価値(共通の物差し)を評価する制度です。
この制度を利用することにより、新設、既設それぞれで次のようなメリットがあります。

【新設】現状の状態を把握し、計画の見直しや修正を行うことにより、より良い発電所建設を行えます。

【既設】現状の価値や状態を把握し、必要に応じて修繕(リパワリング)を行うことにより、発電所の価値向上を図れます。

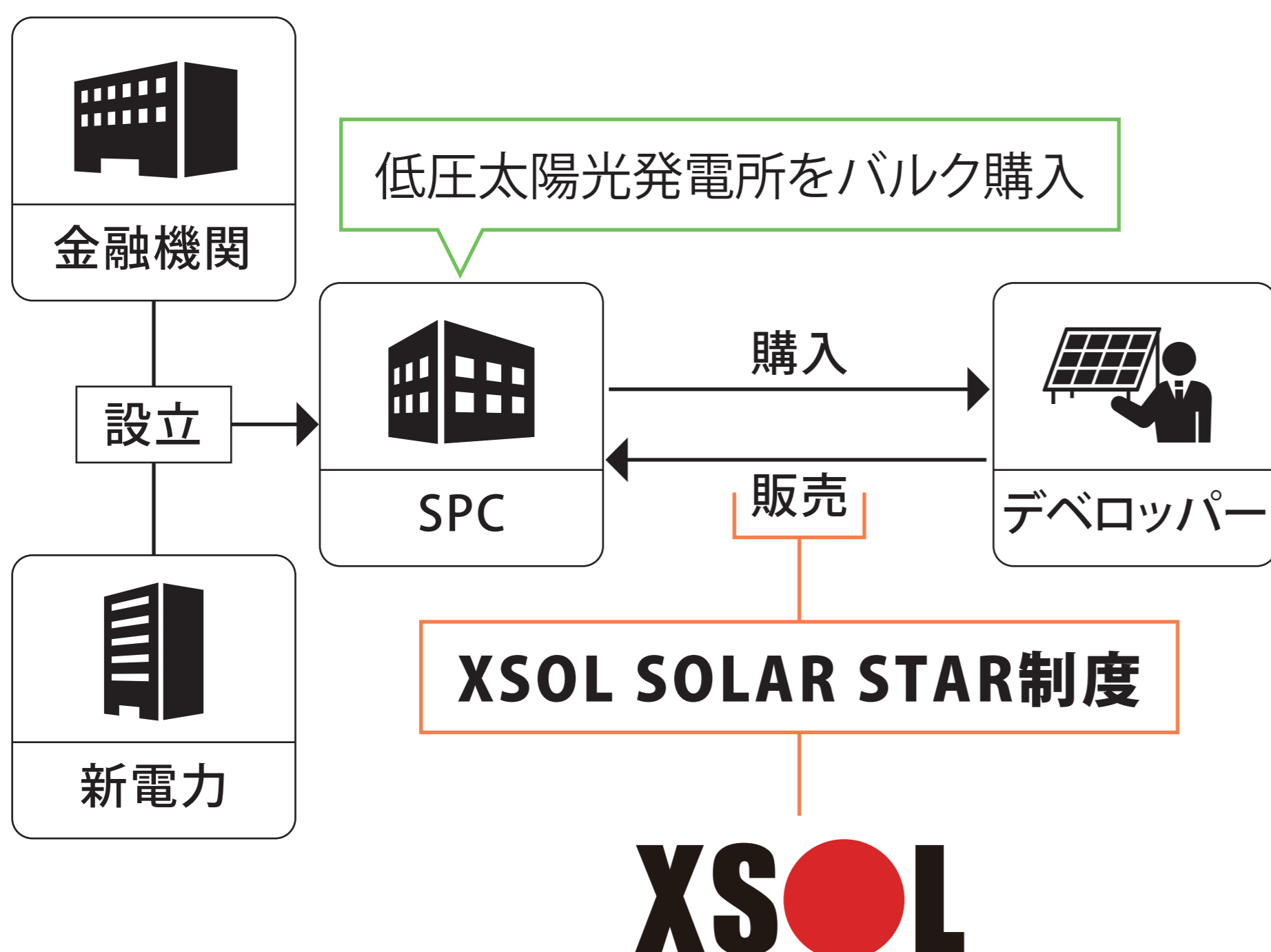
【太陽光発電所の審査の流れ】



*評価の組み合わせは一例です。該当の組み合わせであっても、現場の状況によってはランクが異なることがあります。

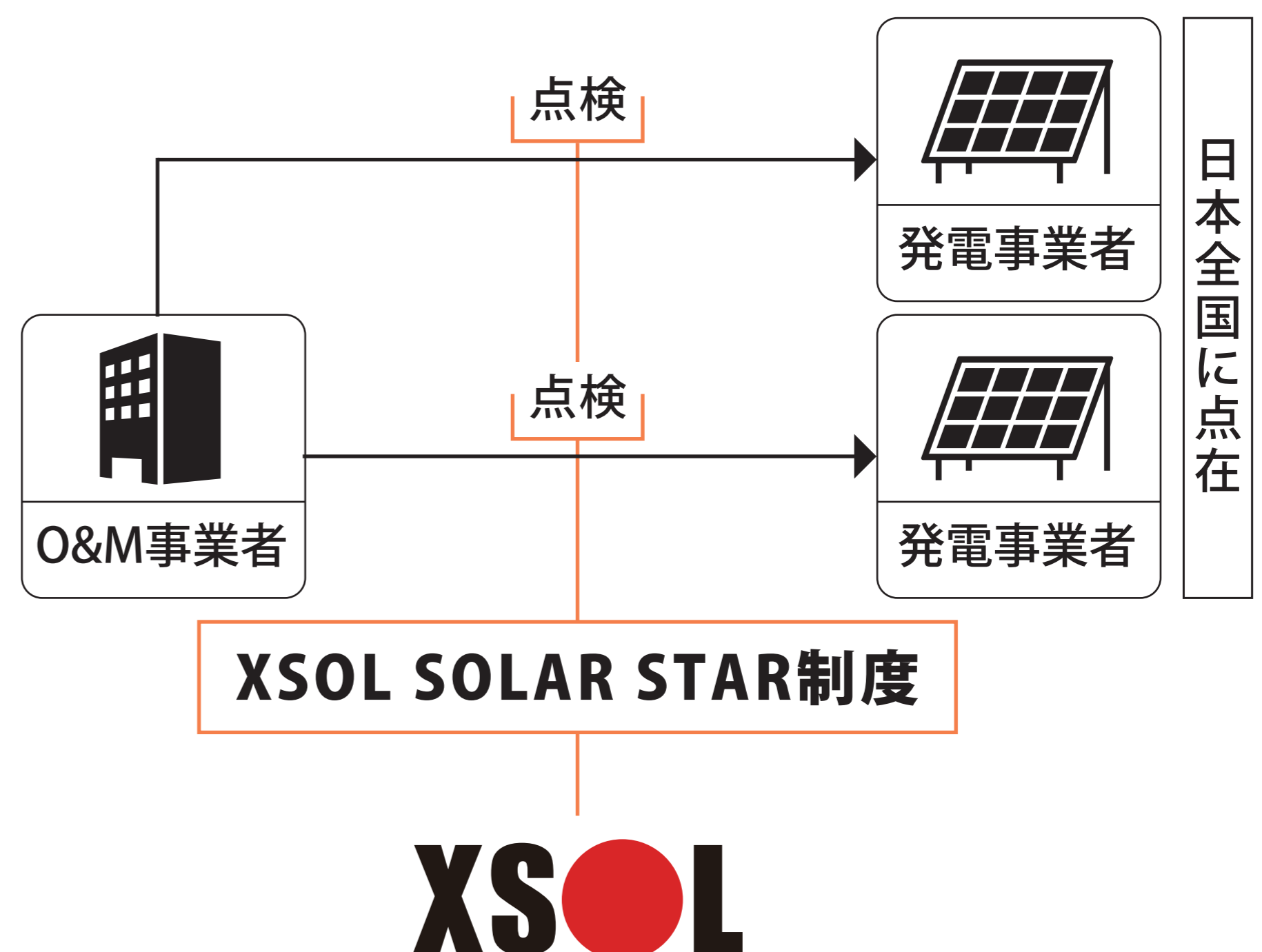
ケーススタディ ～新設時・既設時の例～

新設時



設計段階からデベロッパーと連携し、すべての太陽光発電所が健全な設備であることを適切に評価。

既設時



点検サービスとして第三者評価を実施。
さらに、評価結果を基にしたリパワリング提案を可能に。

太陽光発電所の「格付け時代」が到来